

平成２２年度病院事業予算

目次

◎ 青葉病院

- １ 業務の予定量について・・・・・・・・・・ １ページ
- ２ 職員数について・・・・・・・・・・ １ページ
- ３ 収支について・・・・・・・・・・ ２ページ
- ４ 平成２２年度予算の主要事業・・・・・・・・ ２ページ

◎ 海浜病院

- １ 業務の予定量について・・・・・・・・・・ ３ページ
- ２ 職員数について・・・・・・・・・・ ３ページ
- ３ 収支について・・・・・・・・・・ ４ページ
- ４ 平成２２年度予算の主要事業・・・・・・・・ ４ページ

青葉病院

1. 業務の予定量について

患者数について、入院部門で年間延患者数 107,106 人（1 日平均 293 人）
 病床利用率 78.3 %、外来部門では、年間延べ 202,905 人（1 日平均 835 人）
 合計では年間延患者数 310,011 人（1 日平均 1,128 人）を予定しています。

（単位：人、％）

区 分		平成 22 年度 (A)	平成 21 年度 (B)	増 減 (A)-(B)	増 減 率 (A)/(B)
入 院	患 者 数	107,106	105,970	1,136	101.1
	1 日 当 たり	293	290	3	101.0
	病床利用率	78.3	77.5	0.8	101.0
外 来	患 者 数	202,905	198,440	4,465	102.3
	1 日 当 たり	835	820	15	101.8
合 計	患 者 数	310,011	304,410	5,601	101.8
	1 日 当 たり	1,128	1,110	18	101.6

2. 職員数について

職員定数は 372 名となります。

（単位：人）

区 分	平成 22 年度 (A)	平成 21 年度 (B)	増 減 (A)-(B)	備 考
医 師	51	51	0	
医療技術員	44	44	0	
看 護 師	249	249	0	
事 務 員	26	26	0	
その他の職員	2	2	0	
合 計	372	372	0	

3. 収支について

収益的収入としては予算額 93 億 2 千 9 百万円を計上し(前年度 92 億 1 千 2 百万円)、前年度に比較し 1 億 1 千 7 百万円、1.3%増を見込んでいます。

資本的収入として 8 千 4 百万円を計上し(前年度 1 億 1 千 3 百万円)、前年度に比較し 2 千 9 百万円、25.7 %の減となります。

資本的支出としては、予算額 10 億 4 千 6 百万円を計上し(前年度 10 億 5 千 4 百万円)、前年度と比較し 8 百万円、0.8 %の減となります。

(単位：百万円、%)

区 分			平成 22 年度 (A)	平成 21 年度 (B)	増 減 (A) - (B)	増減率 (A) / (B)
収益的収支	収 入	医業収益	6,258	6,038	220	103.6
		入院収益	4,460	4,333	127	102.9
		外来収益	1,607	1,542	65	104.2
		その他医業収益	191	163	28	117.2
	入	医業外収益	3,055	3,174	△119	96.3
		一般会計繰入金	2,972	3,094	△122	96.1
		その他医業外収益	83	80	3	103.8
	特別利益		16	0	16	著増
	収入合計		9,329	9,212	117	101.3
	支 出	医業費用	8,815	8,679	136	101.6
		給与費	4,073	4,000	73	101.8
		材料費	1,643	1,542	101	106.6
		経費	2,087	2,018	69	103.4
		減価償却費	982	1,089	△107	90.2
		その他医業費用	30	30	0	100.0
		医業外費用	501	518	△17	96.7
		企業債利息	403	419	△16	96.2
		その他医業外費用	98	99	△1	99.0
		特別損失	13	15	△2	86.7
	支出合計		9,329	9,212	117	101.3
資本的収支	収 入	企業債	77	113	△36	68.1
		その他	7	0	7	著増
	収入合計		84	113	△29	74.3
	支 出	建設改良費	79	115	△36	68.7
		開発費	0	19	△19	皆減
		企業債償還金	967	920	47	105.1
	支出合計		1,046	1,054	△8	99.2

4. 平成22年度予算の主要事業

○薬学生実務実習指導 受入人数 12人

○新病院情報システム稼働(5月)

○研修医受入 卒後臨床研修医 15人(基幹型8人、協力型7人)

後期臨床研修医 5人

海浜病院

1 業務の予定量について

患者数について、入院部門で年間延患者数 88,441 人（1 日平均 242 人）病床利用率 80.5%、外来部門では、年間延べ 162,618 人（1 日平均 618 人）合計では年間延患者数 251,059 人（1 日平均 860 人）を予定しています。

（単位：人、％）

区 分		平成 22 年度 (A)	平成 21 年度 (B)	増 減 (A)-(B)	増 減 率 (A)/(B)
入 院	患 者 数	88,441	87,892	549	100.6
	1 日 当 たり	242	241	1	100.4
	病床利用率	80.5	80.0	0.5	100.6
外 来	患 者 数	162,618	160,626	1,992	101.2
	1 日 当 たり	618	618	0	100
合 計	患 者 数	251,059	248,518	2,541	101.0
	1 日 当 たり	860	859	1	100.1

2 職員数について

職員の定数は、昨年度から 1 人減の 363 人となります。

（単位：人）

区 分	平成 22 年度 (A)	平成 21 年度 (B)	増 減 (A)-(B)	備 考
医 師	55	53	2	
医療技術員	46	46	0	
看 護 師	225	221	4	
事 務 員	28	31	△3	
その他の職員	9	13	△4	
合 計	363	364	△1	

3 収支について

収益的収入としては予算額 74 億 8 千 3 百万円を計上し（前年度 75 億 1 千 8 百万円）、前年度に比較し 3 千 5 百万円、0.5%減となっております。

資本的収入として 5 億 8 千 2 百万円を計上し（前年度 3 億 5 千万円）、前年度に比較し 2 億 3 千 2 百万円、66.3%の増となります。

資本的支出としては、予算額 12 億 4 千 8 百万円を計上し（前年度 9 億 8 千 7 百万円）、前年度と比較し 2 億 6 千 1 百万円、26.4%の増となります。

(単位：百万円、%)

区 分			平成 22 年度 (A)	平成 21 年度 (B)	増 減 (A) - (B)	増減率 (A) / (B)
収益的収支	収 入	医業収益	5,694	5,613	81	101.4
		入院収益	4,140	4,097	43	101.0
		外来収益	1,485	1,441	44	103.1
		その他医業収益	69	75	△6	92.0
	入	医業外収益	1,789	1,905	△116	93.9
		一般会計繰入金	1,757	1,882	△125	93.4
		その他医業外収益	32	23	9	139.1
	特別利益		0	0	0	0.0
	収入合計		7,483	7,518	△35	99.5
	支 出	医業費用	7,370	7,408	△38	99.5
		給与費	3,732	3,734	△2	99.9
		材料費	1,371	1,361	10	100.7
		経費	1,859	1,931	△72	96.3
		減価償却費	360	360	0	100.0
		その他医業費用	48	22	26	218.2
		医業外費用	105	99	6	106.1
		企業債利息	36	40	△4	90.0
		その他医業外費用	69	59	10	116.9
		特別損失	8	11	△3	72.7
	支出合計		7,483	7,518	△35	99.5
資本的収支	収 入	企業債	582	350	232	166.3
		その他	0	0	0	0.0
	収入合計		582	350	232	166.3
	支 出	建設改良費	584	353	231	165.4
		開発費	18	12	6	150.0
		企業債償還金	646	622	24	103.9
	支出合計		1,248	987	261	126.4

4 平成 22 年度予算の主要事業

- 地域周産期母子医療体制の充実
- 臨床研修医受入（卒後臨床研修医（協力型 7 人）、後期臨床研修医 4 人）
- 夜間救急初期診療の体制強化
- 新生児病棟空調設備改修他の工事
- 血管撮影システム他の購入